



はるやま商事株式会社

会社説明会 資料

2015年6月1日（証券コード7416）

会社概要

商 号	はるやま商事株式会社
証 券 コ ー ド	7416 (東京証券取引所1部上場)
創 業	1974年11月
事 業 内 容	メンズ・レディース服飾関連商品販売
資 本 金	39億9,136万円
連 結 売 上 高	504億円 (2015年3月期連結)
従 業 員 数	1,282名 (嘱託社員含む)
店 舗 数	452店舗 (連結)

(2015年3月末現在)

当社グループの店舗紹介

ブランド	概要
	<p>西日本を中心に展開している、当社メインブランドのスーツショップ。 機能性商品 + 海外高級生地商品の二軸で、幅広い顧客層を獲得。 靴・鞆等の関連商品のほか、レディススーツ、礼服、ビジネスカジュアルも展開。</p>
 	<p>都市部中心に展開する20～30代ターゲットのスーツショップ。 Perfect Suit JOY等の派生ブランドも誕生。</p>
	<p>ビッグサイズのメンズ・レディス向けショップ。 カジュアルからスーツまで、2Lサイズ以上の商品を幅広く展開。</p>
	<p>接客を通して、丁寧なコーディネート提案をめざすブランド。 HAL SUIT PREMIUM LOUNGE といった新スタイルも誕生。</p>
	<p>ワイシャツ・ブラウスをメインとしたビジネスウェアショップ。 コンパクトな立地で、小物雑貨などの商品も展開。</p>
	<p>30代をメインターゲットとしたファッションセレクトショップ。 仕事でも着ることができる、都会派の新しいドレスカジュアルを提案。</p>
	<p>子会社を通して運営している、紳士服専門店。</p>
 	<p>子会社を通して運営している、デザイナーズブランドショップ。</p>

2015年3月期の業績

2015年3月期 決算の概要

(単位：百万円)

	2014年3月期 (連結)	2015年3月期 (連結)	前期比
売上高	53,493	50,401	94.2%
売上総利益	31,580	29,450	93.3%
販売一般管理費	28,081	27,898	99.3%
営業利益	3,498	1,552	44.4%
経常利益	3,579	1,752	48.9%
当期純利益	1,333	363	27.2%

- 消費増税の反動の影響が大きく、売上は前年同期比で5.8%減少しました。
- 円安などの影響で仕入原価が上昇したものの、生産地シフト等の推進により、売上総利益率はほぼ前年並みとなりました。
- 新規出店や既存店の移転・大改装などを積極的に実施した一方、大幅な経費削減に取り組み、販売費及び一般管理費は前年同期比で99.3%にとどまりました。

要約貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	14.3期	15.3期	前期比増減
現金及び預金	7,773	7,324	△449
商品	12,272	13,678	1,406
流動資産合計	25,462	26,540	1,078
有形固定資産	20,602	21,840	1,239
無形固定資産	561	356	△205
投資その他資産	12,544	12,140	△404
固定資産合計	33,708	34,337	△36
資産合計	59,170	60,877	1,707
支払手形及び買掛金	8,895	9,201	306
長期借入金（1年内含む）	4,766	6,920	2,154
リース債務	2,040	1,790	△250
負債合計	24,773	26,446	1,673
純資産合計	34,397	34,431	34
負債・純資産合計	59,170	60,877	1,707

➤ 戦略商品投入及び3月売上減により、商品が増加しました。

➤ 新規出店・既存店改装等により、有形固定資産が増加しました。

➤ 投資資金として借入を実施したため、長期借入金が増加しました。

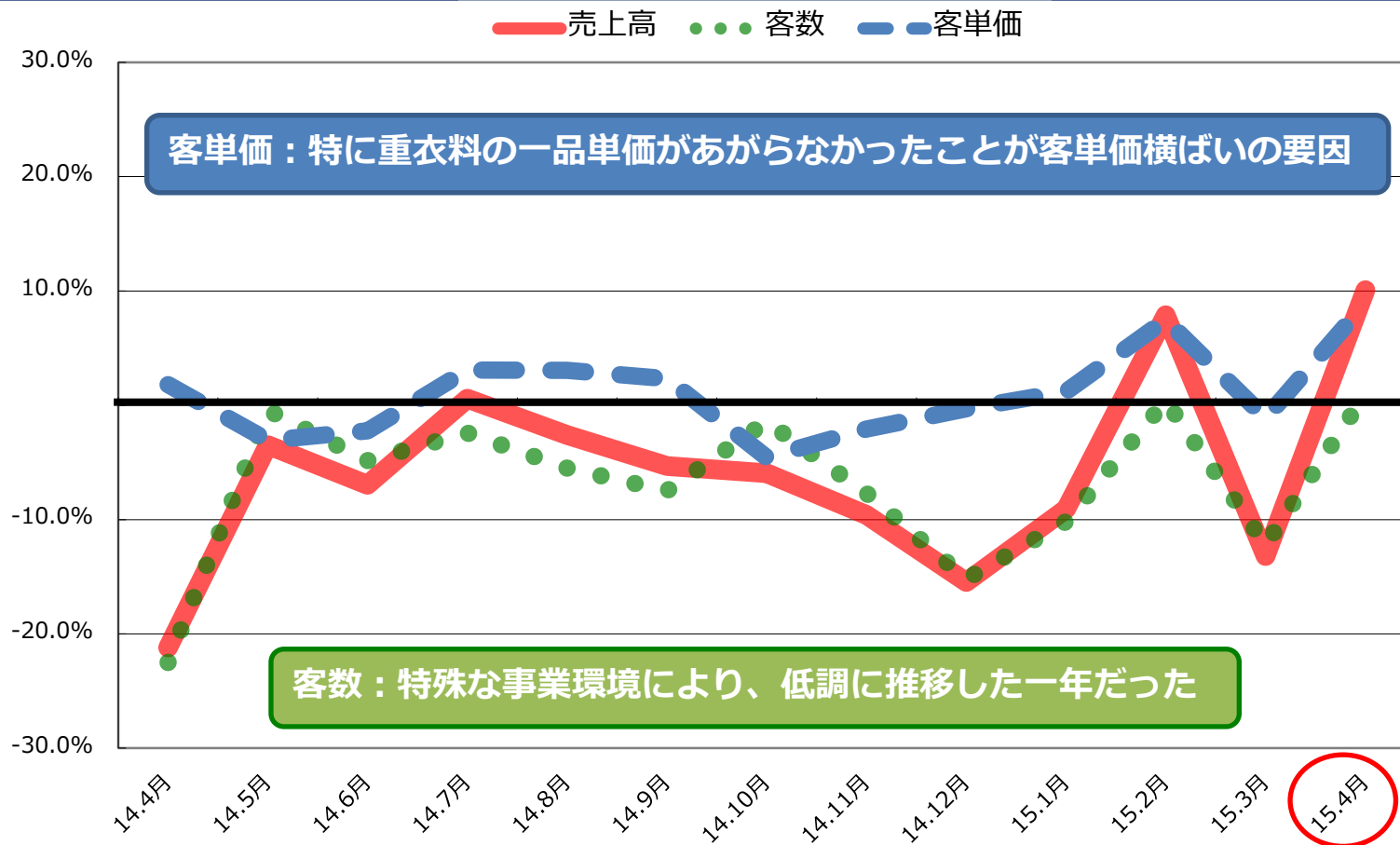
連結キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	14.3期	15.3期
営業活動による キャッシュ・フロー	5,041	842
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,715	△3,051
財務活動による キャッシュ・フロー	△2,212	1,760
現金及び現金同等物の 増加額	113	△448
現金及び現金同等物の 期首残高	7,643	7,757
現金及び現金同等物の 期末残高	7,757	7,308

- 主に、前年に比べ売上が減少したことに加え、前期末に大量に仕入れた秋冬商品の決済が発生したことにより、営業CFが減少しました。
- 当期も積極的な店舗投資を続けた結果、投資CFは30億円強のマイナスとなりました。
- 投資資金調達として、長期借入金を借り入れたことにより財務CFは増加しました。

既存店売上 (単体) の状況



事業環境

消費増税の反動

天候不順 (豪雨・台風)

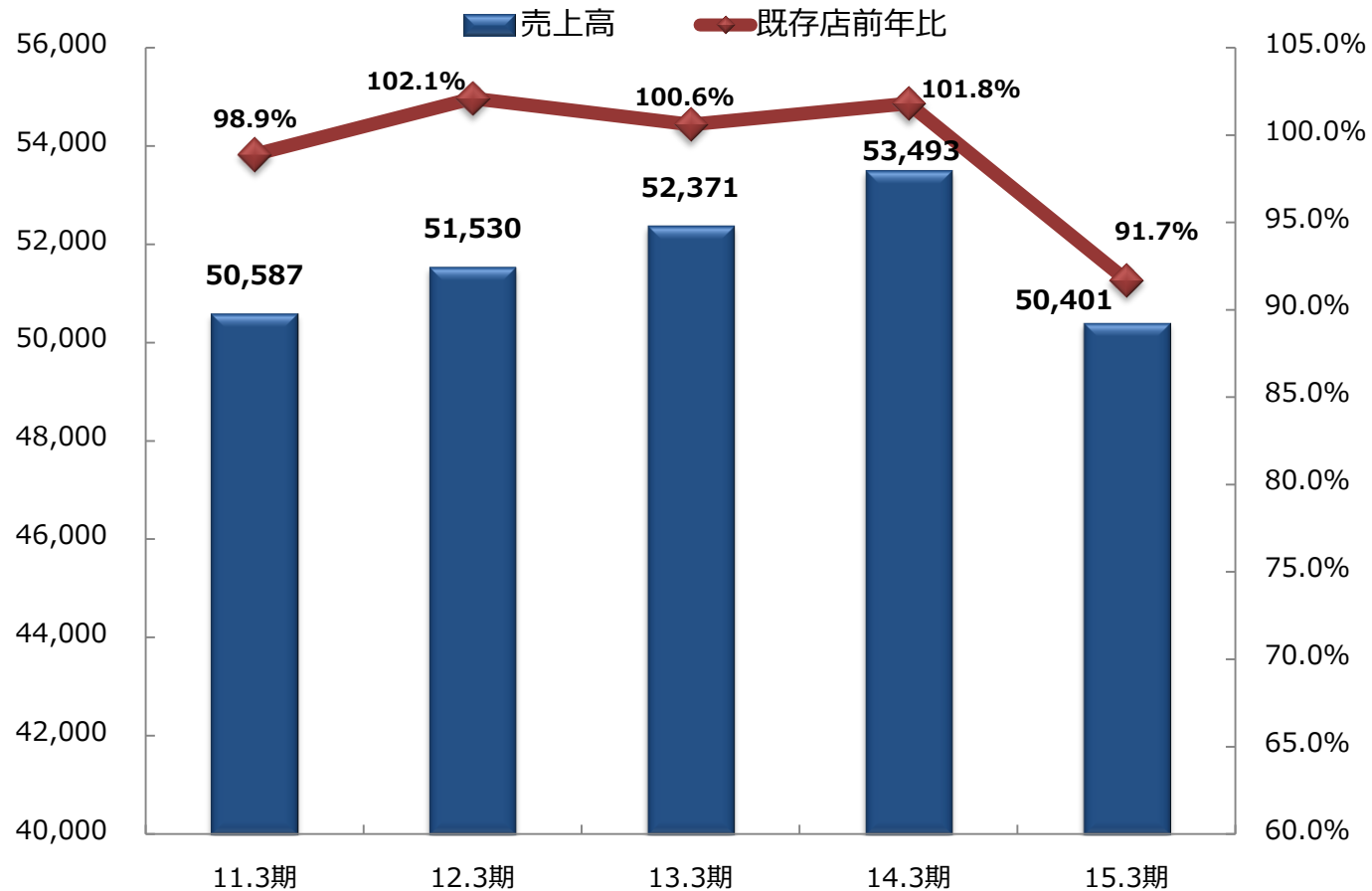
前年増前の駆け込み需要の反動

就活時期ズレ需要の減少

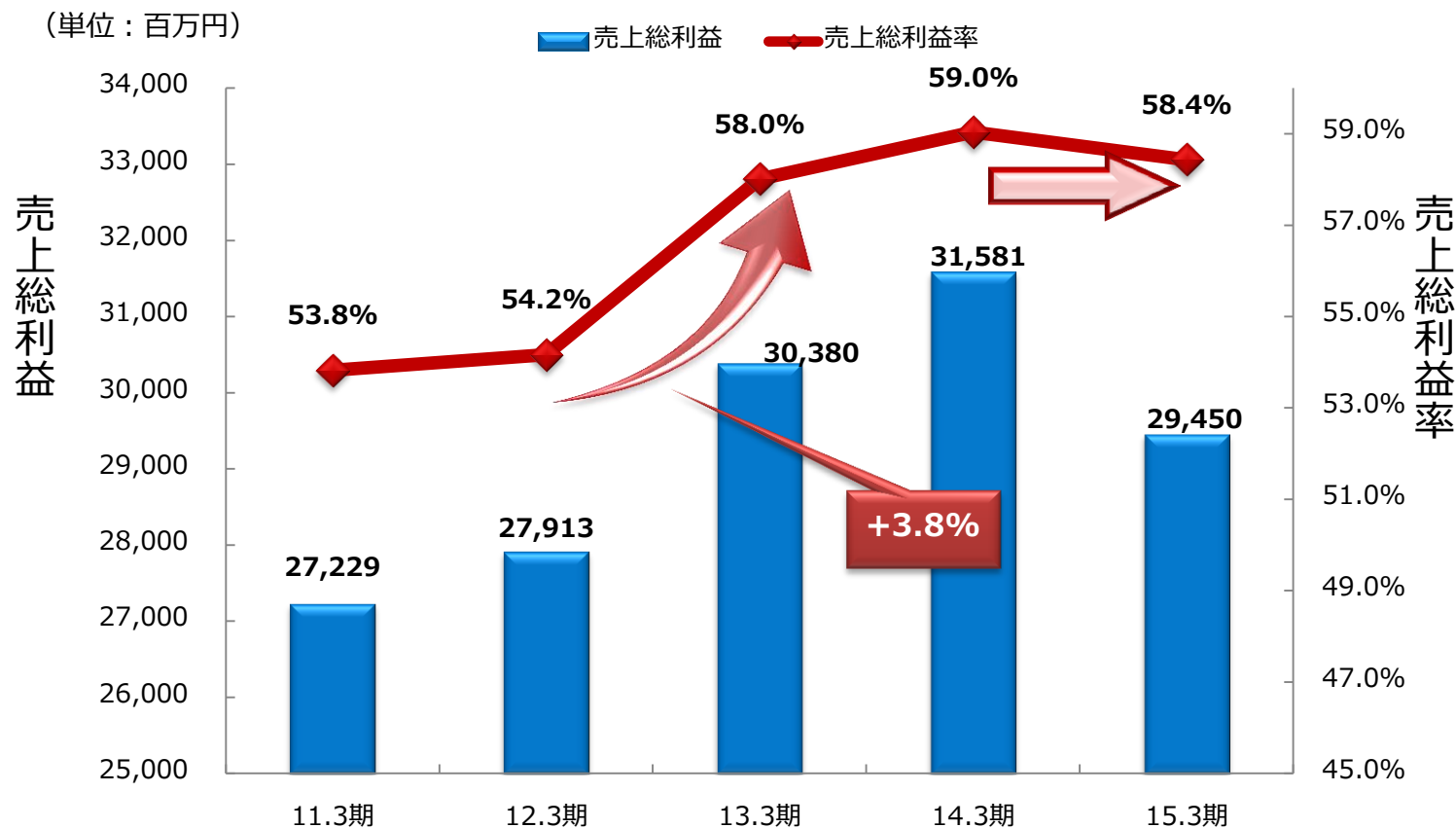
就活需要の復活

	売上高	客数	客単価
14.3期	+1.8	▲3.6	+5.6
15.3期	▲8.3	▲8.1	▲0.2

売上の推移 (連結)



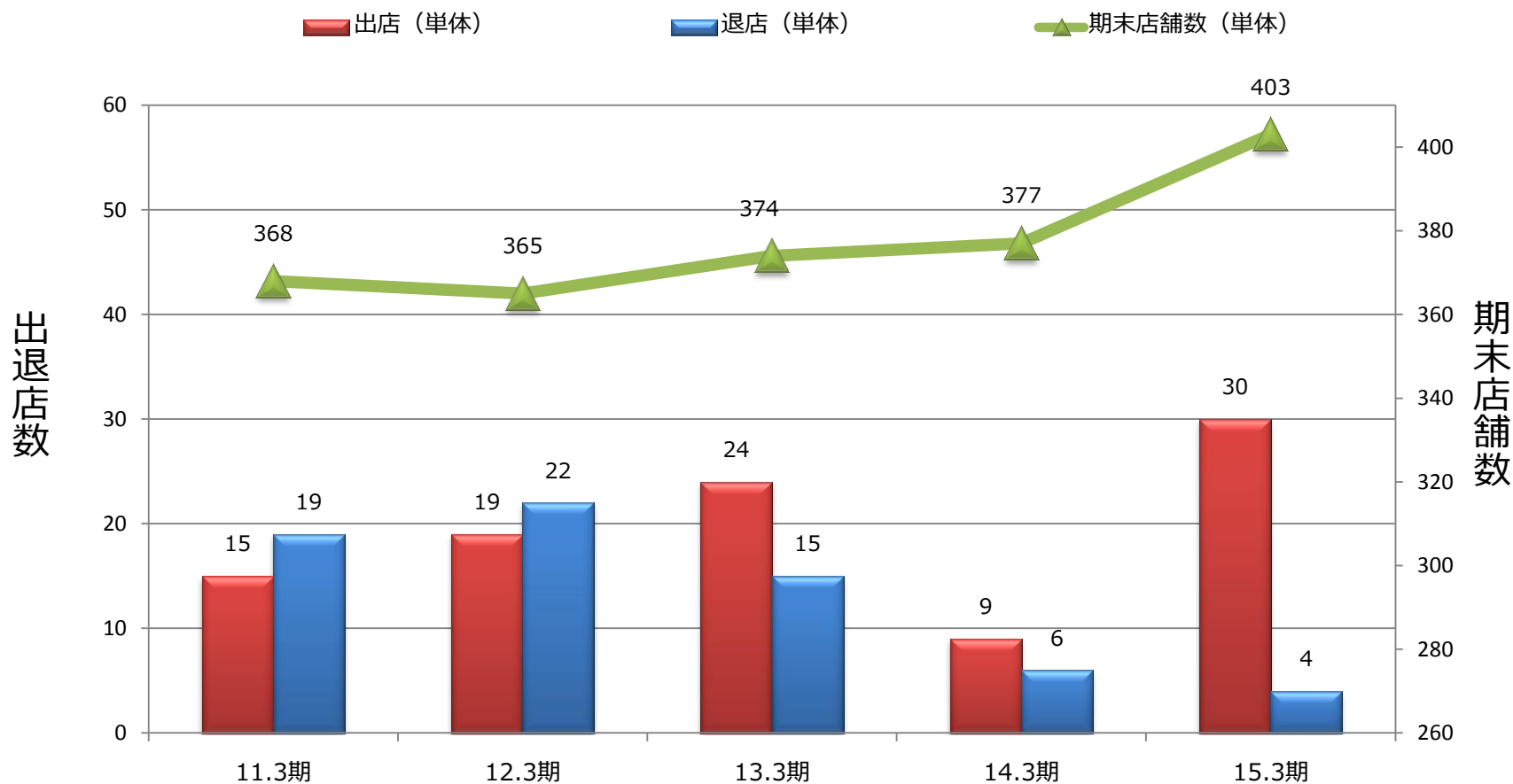
売上総利益の推移（連結）



15.3期
背景

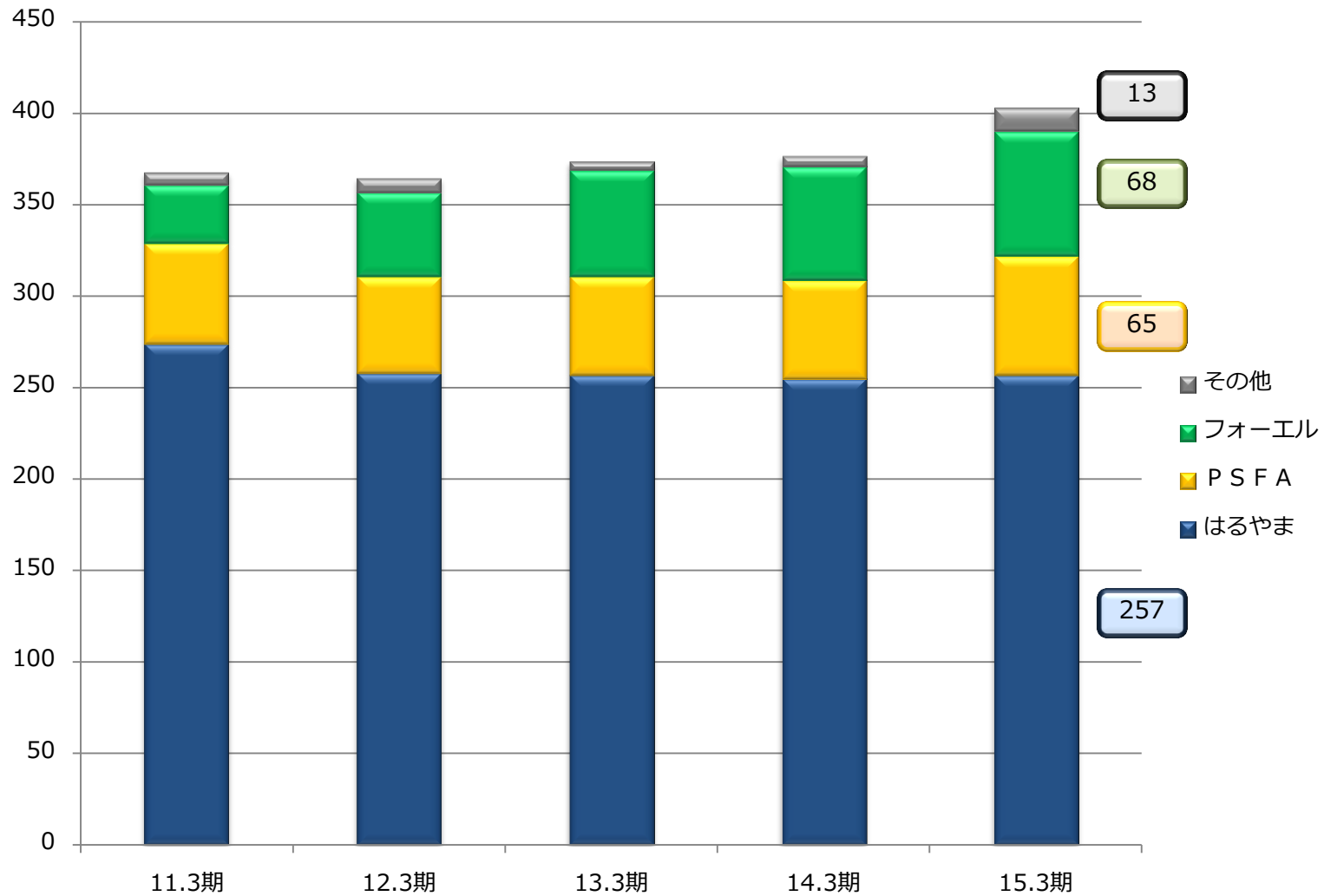
為替の変動による商品原価の高騰がありました。生産地シフト（中国⇒ASEAN）等の努力で、粗利率の悪化は0.6ポイントに踏みとどまりました。

出退店 (単体) の状況



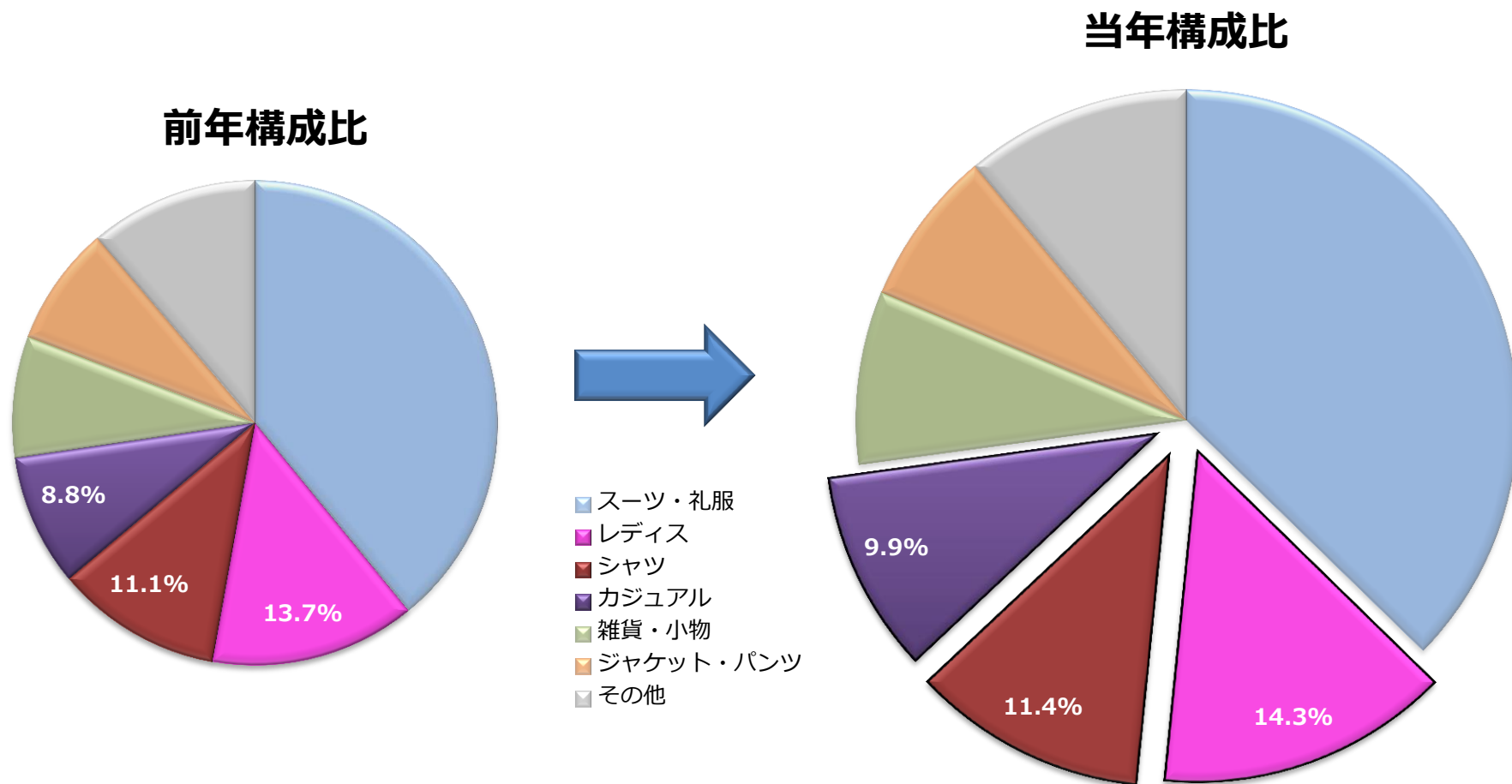
- 今期は30店舗の積極出店を実施いたしました。
- 新業態で、これまで出店しなかったファッションビル等にも進出しております。
- 不採算店舗整理は落ち着き、閉店は4店舗にとどまりました。

ブランド別店舗数 (単体) の状況



- 多様な客層、多様なニーズに応えながら、それぞれのショップブランドが機動的に出店できる体制を整えております。

商品別売上高構成比 (単体)



- 当期は、戦略的に強化した「シャツ・ネクタイ」「レディス」「シャツ」「カジュアル」の構成比がアップいたしました。

2015年3月期計画 総括

(単位：百万円)

	当初計画	2015年3月期 (連結)	計画比
売上高	57,700	50,401	87.4%
売上総利益	34,300	29,450	85.9%
(売上総利益率)	(59.4%)	(58.4%)	
販売一般管理費	31,000	27,898	90.0%
営業利益	3,300	1,552	47.0%
経常利益	3,500	1,752	50.1%
当期純利益	1,260	363	28.8%
期末店舗数	431	452 (※)	104.9%

(※) 新規連結子会社「株式会社テット・オム」39店舗を含んでおります。

- ・消費増税の反動による一時的な客数減少
- ・為替の影響による商品原価高騰を想定していた

想定された客数減少に対して
客単価の向上と既存店の強化で補填する計画

⇒重衣料の高付加価値商品の作りこみなどの商品施策が後手になり、客単価向上・粗利率の向上につながりませんでした。

⇒既存店の改装を急ピッチで進めましたが、消費の冷え込みが思った以上に続き、期待通りの改装効果が得られませんでした。また、改装による販管費増加が、利益を圧迫しました。

- ・出店47店舗による、売上増収を計画

出店実績：31店舗（SC中心に出店）

⇒売上・利益状況を勘案しながら、計画を微調整しました（4月以降にオープンをずらした物件もあります）

2016年3月期の業績見通し

(単位：百万円)

	2015年3月期 (連結)	2016年3月期予想 (連結)	前期比
売上高	50,401	53,500	106.1%
売上総利益	29,450	31,350	106.4%
販売一般管理費	27,898	29,150	104.5%
営業利益	1,552	2,200	141.7%
経常利益	1,752	2,400	137.0%
当期純利益	363	900	247.8%
期末店舗数	452	507	112.2%

- 増税や就活商戦時期の変更といった特殊要因がなくなり、為替の下落も一段落したことで、2016年3月期は増収増益を見込んでいます。

株主還元について

株価：766円 ※株価：5月26日時点
 単元株式数：100株

76,600円で投資可能

《《予想配当利回り》》 2.02%

(2016年3月期期末配当予想 15.5円/株)

当社の配当方針

株主様に対する利益還元は当社にとっても重要と考えており、今後も継続的かつ安定的な配当を行っていく方針です。

+

ネクタイ or シャツ (ブラウス) 無料券 + 15%割引券



免責事項・お問い合わせ先

本資料ははるやま商事株式会社に関する情報提供を目的とし、投資家の皆様にご理解いただくために作成したものであり、当社が発行する有価証券に対する投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料中の情報によって生じた損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、その情報の正確性、完全性を保証し、また確約するものではありません。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることがあり、また予告なしに変更されることがある点を認識された上でご利用ください。

IRお問い合わせ先

■ IR担当窓口

はるやま商事株式会社 経営企画部 田中

TEL : 03-5927-1728 / FAX : 03-5928-5765

E-mail : takuma_tanaka@haruyama.biz